

001 プライバシーを重視して 道路側を閉じ、中庭から採光



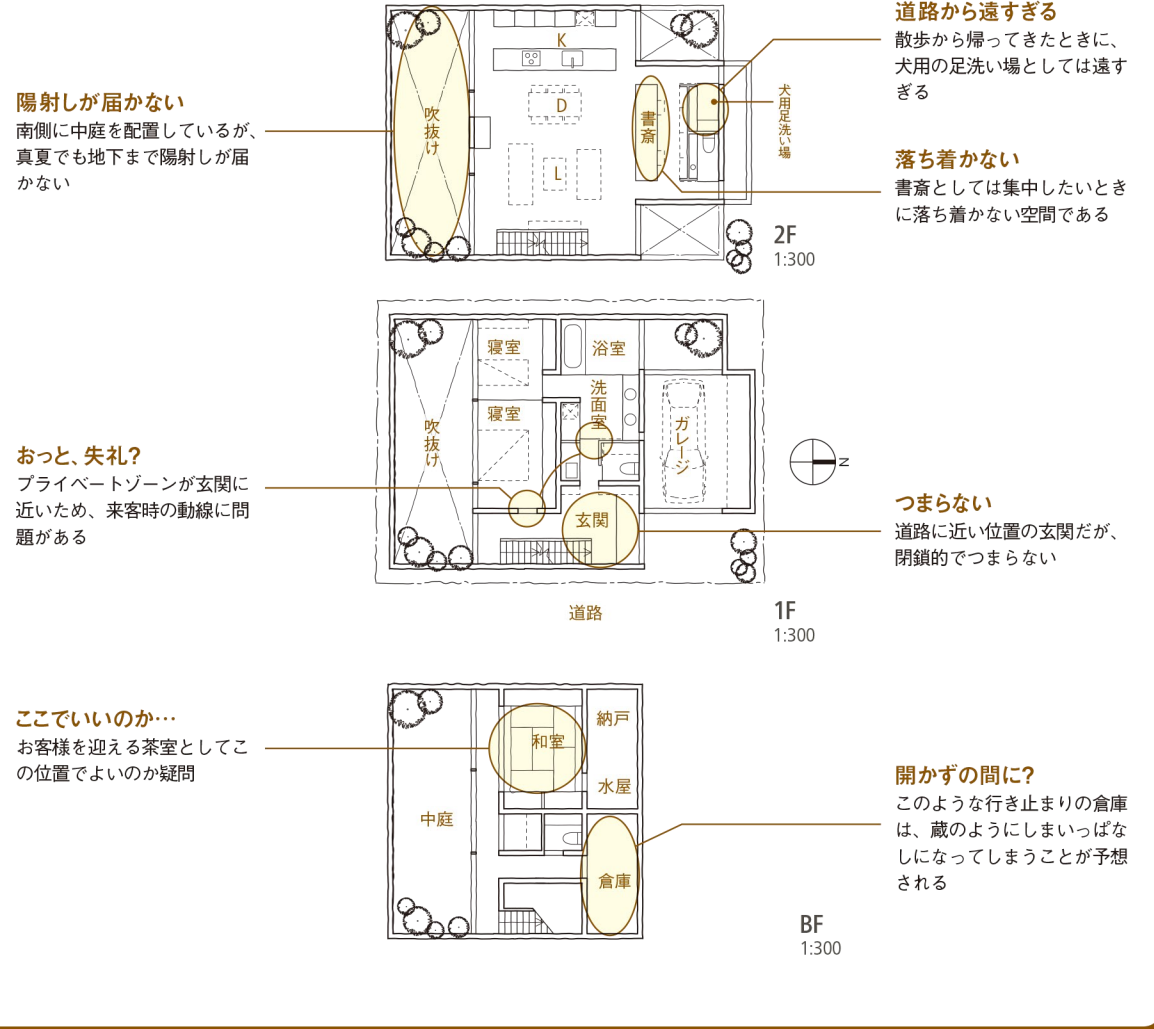
外部に対しての高いプライバシー確保とともに、内部では明るい広がり期待された。そのため壁面を閉じつつも、内部に光が射し込み、風の抜ける効果的な中庭をつくるのが課題であった。当初は、オーソドックスに南側に中庭を設けるプランであったが、検討の結果、南北に長い3層にわたる中庭を西側に設け、かつ、2階の主空間を浮かすことで、風通しのよい、明るい中庭空間が実現した。

与条件
 家族構成：夫婦
 敷地条件：敷地面積 172.19m²
 建ぺい率 50% 容積率 150%
 閑静な住宅街の、正方形に近い平坦な敷地。

建て主の主な要望

- 道路からのプライバシー確保
- 犬の足洗い場をつくりたい
- 人を招くことのできる茶室がほしい
- 寝室は仕切れるようにしたい

南からの陽射し 室内に行き届かない

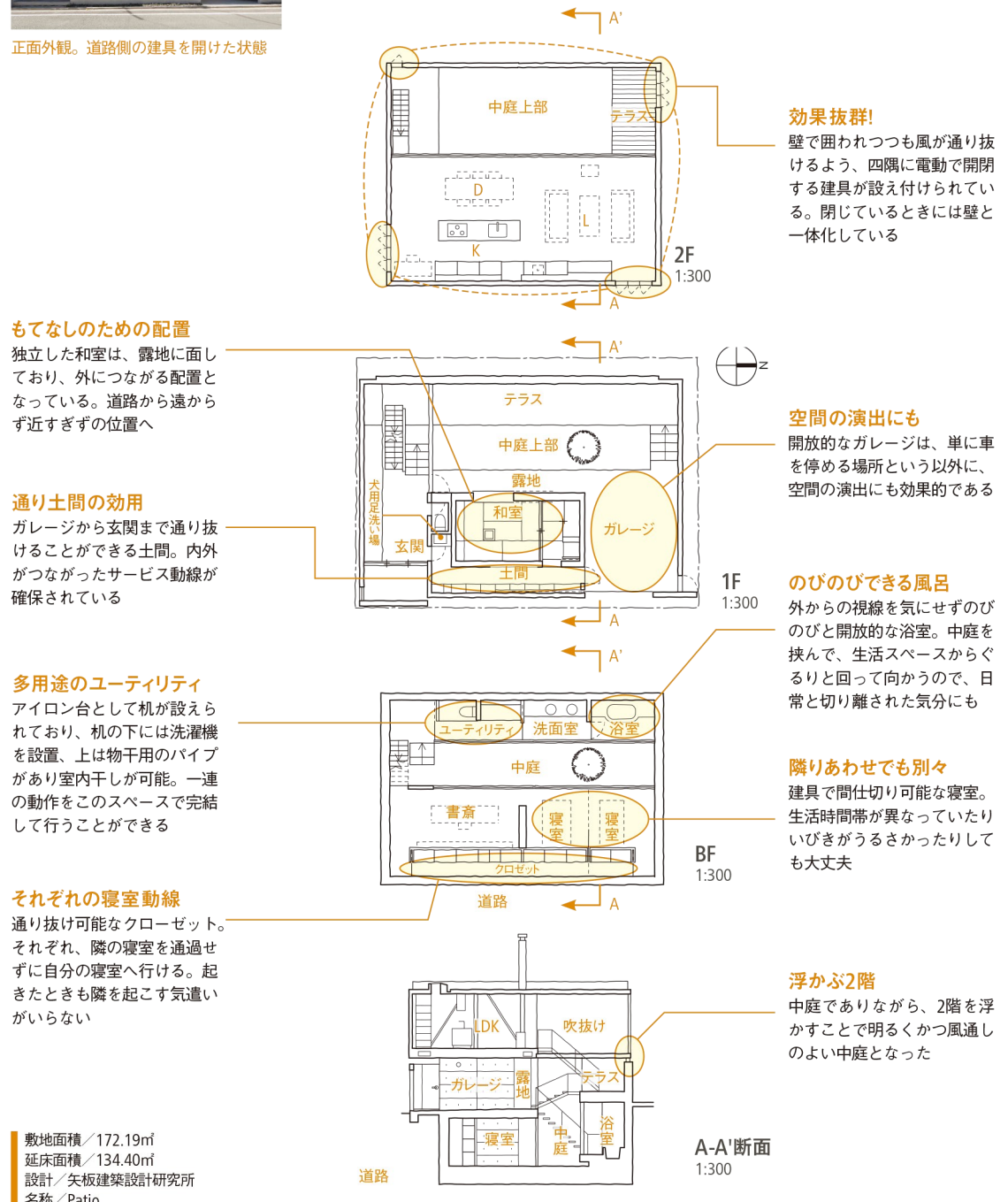


東西に吹抜けをつくり 家中で外の空気を感ずる



正面外観。道路側の建具を開けた状態

2階LDK。右側、ガラスの向こうが中庭の上部。LDK奥左側に開閉建具が見える。建具で通風を確保しながら、中庭側にプライベートゾーンが大きく開放される



敷地面積 / 172.19m²
 延床面積 / 134.40m²
 設計 / 矢板建築設計研究所
 名称 / Patio

1 こんな間取りに暮らしたい
 2 こんな間取りに暮らしたい
 3 こんな間取りに暮らしたい